令和４年度長野県長野高等学校全日制　学校評価　（保護者・学校評議員・教職員）　２月実施

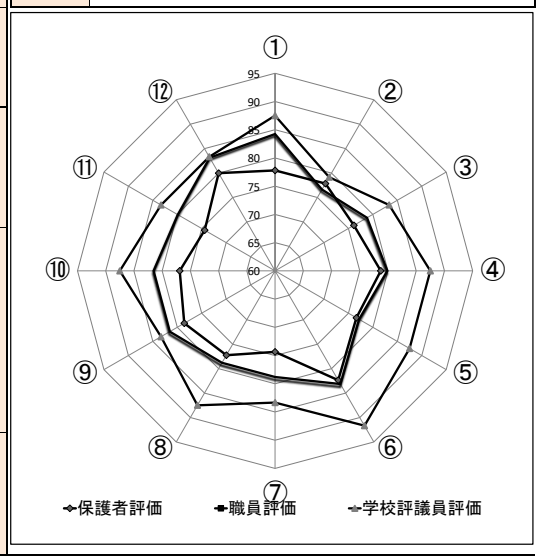
分野	評価項目		評価の観点	保護者評価 A	B	C	D	U	指標	学校評議員評価 A	B	C	D	指標	職員評価 A	B	C	D	指標
深い学びを目指した授業の改善と充実	深い学びの実現	①	生徒の学ぶ意欲とともに、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働的に学ぶ態度等を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。	82	221	30	7	18	78	3	3	0	0	88	18	27	1	0	84
		②	保護者に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を互見し、授業改善に役立てている。	80	214	36	3	25	78	1	5	0	0	79	10	30	5	1	77
		③	各種試験の位置付けを踏まえ、その結果を教科内で分析・共有するとともに生徒へ還元し、学力に応じた指導に生かしている。	81	199	44	11	23	76	2	4	0	0	83	10	34	1	1	79
	進路を拓く学びの実現	④	新学習指導要領への移行や大学入学者選抜改革に対応した学びの充実と指導体制の構築に向けて、本校の課題に取り組んでいる。	83	217	24	5	29	79	3	3	0	0	88	12	32	1	1	80
		⑤	「大学の先にある社会」を意識しながら文理選択や学部学科選択を行うキャリア教育・進路指導が実践できている。	90	188	50	9	21	77	3	3	0	0	88	8	34	4	0	77
基本的生活習慣・主体的活動	主体的活動の充実	⑥	生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主体的・自立的な生徒の育成を図っている。	132	184	23	4	15	82	4	2	0	0	92	17	27	2	0	83
	基本的生活習慣の確立	⑦	生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習習慣の確立と学力の定着に努めている。	76	197	57	14	14	74	2	4	0	0	83	11	31	4	0	79
探究活動の深化・発展	課題研究を軸とした探究活動プログラムの充実	⑧	ＳＧＨから続く８年間の学びを継承しつつ、「国際交流」と「課題研究」を柱とする新たな探究学習のカリキュラムの開発に努めている。	83	193	40	7	35	77	3	3	0	0	88	12	29	5	0	79
		⑨	外部の諸機関や多様な人々と連携しながら、探究学習の充実を図る取り組みを実践している。	85	205	25	7	36	79	2	4	0	0	83	17	26	1	2	82
安全・安心な学校づくり	自他を大切にする姿勢の育成	⑩	豊かなコミュニケーションを通じて互いを尊重し、支え合う生徒集団の形成に努めるとともに、生徒の安全管理意識を高める指導を実践している。	77	223	35	8	15	77	3	3	0	0	88	15	28	3	0	82
	安全・安心な学校づくり	⑪	清潔・衛生的で誰もが過ごしやすい学習環境をつくるとともに、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができている。	71	204	45	17	21	74	2	4	0	0	83	12	31	3	0	80
		⑫	保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとともに、学校の情報を積極的に公開・発信している。	102	218	19	7	12	80	2	4	0	0	83	16	29	1	0	83

番号	14	校名	長野高等学校

★　4段階で関係者評価を実施し、点数化してグラフにしました。平均点の算出方法は、段階Aに4点、Bに3点、Cに2点、Dに1点を与え、U(わからない)と無答は除外し、100点満点で表示にするため25倍しています。(下表参照)

★　意見や提言は、すべては掲載できませんので、概要として主なものを掲載しました。

選択肢	A	B	C	D	U
	十分達成	概ね達成	やや不十分	不十分	わからない
解答数	a人	b人	c人	d人	u人
人数	a＋b＋c＋d＝n（指標の計算に u は含みません）				
指標	4点	3点	2点	1点	なし
	25×(4a+3b+2c+d)/n				



全体に関する評価			保護者評価 A	B	C	D	U	指標	生徒評価 A	B	C	D	指標
		⑬⑮ 校長を中心とした長野高校の教育活動に全体として満足している。	115	204	18	7	14	81	117	195	24	8	14	81
		⑭⑯ 全体として、担任は一人ひとりの生徒を大切にして、クラスが安心できる場所となるように努力していると思いますか。	135	182	22	8	11	82	165	146	23	7	17	84

【学校より】本年度も学校評価に際しまして、多くの保護者・生徒及び学校評議員の皆様よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

保護者の皆様からの評価が最も高かったのは、⑥「生徒会や班活動の充実」⑭「担任は一人ひとりの生徒を大切にして、クラスが安心できる場所となるよう努力している」という2つの項目です。「学校長だより」等でもお伝えしておりますが、全国大会、北信越大会へと駒を進める班が多かったこと等を評価いただいたものと思います。

それに対し、保護者の皆様からの評価が最も低かったのは⑪「清潔・衛生的で誰もが過ごしやすい学習環境、心や身体に悩みを抱える生徒の温かな支援」に関する項目で、昨年度比マイナス5ポイントとなりました。中間評価でも、特に「校内のトイレの整備・洋式化」に関して厳しいご意見をいただいております。校舎の老朽化により、衛生的な環境を保つことができていないこと、洋式化が進んでいないこと等、ご指摘の通りです。トイレの改修と洋式化ですが、令和5年度には、さらに南校舎2・3階、東校舎2階について施工予定となっております。また、同じく令和5年度には、新たに相談室を設置し、スクールカウンセラーの在校時間を増やす等の取り組みを進め、生徒のきめ細かな支援体制を整備してまいる予定です。

保護者・生徒の皆様からいただいた声を真摯に受け止め、今後とも、教育活動内容、教育環境の改善・向上に努めてまいります。学校への要望・意見がございましたら、いつでもお気軽にお寄せください。